



石垣隆さん夫婦（下堀町）は、加工用をはじめ、さつまいもの生産農家として、ダイチノユメ・コガネセンガンなど、3.0haを栽培しています。



(有)かのやファーム（新川町）は、国の「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用し、地域ブランド商品の開発・販路拡大を目指し、今年から本格的にべにはるか生産に取り組み、栽培面積 2.5ha、約 40t の生産を見込んでいます。



ダイチノユメ▶

▶べにはるか

新たな品種に期待 さつまいも

ダイチノユメ・べにはるか

ダイチノユメは、九州沖縄農業研究センターで育成され、貯蔵性・病害虫抵抗性に優れ、生産能力の高い原料用品種を育成する目的で、平成15年に誕生し、「南九州の大地に根ざし、高いでん粉生産をあげることで人々の夢をかなえるさつまいも」として「ダイチノユメ」と名付けられ品種登録されました。

既存のさつまいもに比べ、でん粉歩留まりが良く残渣も少ないことや多収・高でん粉質の品種で貯蔵性にも優れていることから、今後の面積拡大においても期待される品種です。

一方、青果用さつまいもの新品种である「べにはるか」は、食味や外観が既存品種より「はるか」に優れていることから、「べにはるか」と命名され、平成20年から鹿児島県の奨励品種となっています。

食感が良く糖度も高い品種であることから、全国の消費者にいち早く「鹿屋のべにはるか」「べにはるか」といえば「鹿屋」と言われるよう産地化が期待され、さ

つまいも生産の所得の向上を目指して関係機関・団体が連携して推進しています。

ぜひ一度、「鹿屋のべにはるか」をご賞味ください。

### 「べにはるか」の特徴

- (1)「蒸しいも」の糖度が高く、食味が優れている。
- (2)皮色は赤紫で、外観は既存品種より優れている。
- (3)病害虫抵抗性が比較的高い。
- (4)いも重が既存品種を上回る。

### ※留意事項

ダイチノユメ、べにはるかの苗を販売する場合、種苗販売（業）者は、苗の育成者との許諾契約を結ばなければなりません。

いもの生産者は、販売（業）者から種苗を購入しての生産物販売はできませんが、種苗用として譲渡、販売はできません。（自家用としては可）

### 【問い合わせ】

市農政水産課  
☎0994-31-1117

## Interview インタビュー

### 活力ある農業経営を目指します

JA 鹿児島さもつき  
でん粉用かんしょ部会長

田島 晴海 さん（43歳）  
（池園町）



さつまいもは、台風や干ばつに強い「防災作物」として鹿児島県にはなくてはならない作物です。

これまでの農業政策が見直され、戸別所得補償制度やでん粉原料用かんしょ制度の行方が気になるところですが、生産者は高齢化が進みコスト削減にも限りがあります。農業は作りっぱなしではダメ、何の作物でも品質にこだわり栽培技術を向上させることが大切だと考えています。

今後は他の品目部会や畜産部会等との意見交換などを通じて、栽培技術の向上や経営改善を図ることが、地域農業の活性化につながると思います。

これからも、さつまいもにこだわりを持って活力ある農業経営を目指します。